

Seiichi
Kasai
Exhibition

笠井誠
一展

S-Gallery しゅくさんぼう 肅 粲 寶 美術 館
茨城県猿島郡境町1455-1 Tel.0280-23-4148

主催：境町 企画：境町アートプロジェクト
協力：名古屋画廊



チューリップのある卓上静物
2014年
60F

2025年4月9日(水)～5月6日(火・祝)

- 休館日：月曜日、火曜日 ※4月29日(火)、5月5日(月)、6日(火)は開館、4月30日(水)は休館
- 開館時間：午前 10:00～12:00 (入館11:30まで)
午後 13:15～17:00 (入館16:30まで)
- 入館料：330円 18歳未満、65歳以上は無料 (年齢が確認できるものを提示)
各種障がい者手帳をお持ちの方と付き添い1名無料



<https://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/page/page003713.html>

笠井誠一展



ヴァイオリンと壺 1960 15M



ウクレレのある静物 1974 25M

ごあいさつ

卓上に配された楽器、日用品、果物などのモチーフを描く画家・笠井誠一にとって、絵画とはどのような存在なのか。

本展では、笠井によって書き綴られた絵画への情熱と思考の軌跡と共に、フランス留学時代の1960年から2023年までの作品20点を一同に並べ、笠井が追い求めた絵画の世界に迫ります。

皆さまにとって絵画とは何か、絵画の魅力とは何かを再発見する機会になりましたら幸いです。

境町アートプロジェクト

1959年
仏国立美術学校エコール・ド・ボザール(パリ)



アカデミックな手法は、細密な描写やリアリズムとも異なる。(中略)端的に言えば、構図と色彩(絵の具)の効果的な扱い方である。またそれは目標ではなく創作上での基礎である。

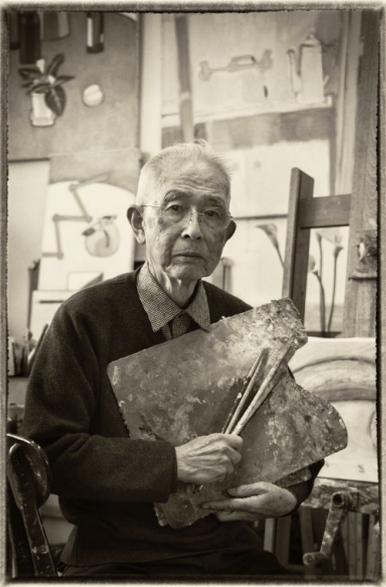
笠井誠一
(フランス留学記 2015年より)

経歴

笠井誠一 かさいせいいち

1932年(0歳)	現在の北海道札幌市に生まれる
1949年(17歳)	画家を志し、単身上京する
1950年(18歳)	阿佐ヶ谷洋画研究所夜間部に入所
1953年(21歳)	東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻に入学
1957年(25歳)	東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻を卒業、同大学専攻科に進む
1959年(27歳)	東京藝術大学美術学部専攻科修了、留学のため渡仏
1966年(34歳)	仏留学から帰国
1967年(35歳)	愛知県立芸術大学講師に就任
1974年(42歳)	愛知県立芸術大学教授に就任
1985年(53歳)	第37回立働会に同人として参加(現在も出品を重ねる)
1998年(66歳)	愛知県立芸術大学を定年退官、愛知県立芸術大学名誉教授
2001年(69歳)	《一つの卓上静物》で第24回安田火災東郷青児美術館大賞を受賞
2011年(79歳)	『笠井誠一画集』が求龍堂から出版される
2015年(83歳)	《札幌芸術展 笠井誠一展》が札幌芸術の森美術館で開催される
2018年(86歳)	《笠井誠一展「形の世界」》が練馬区立美術館で開催される
2025年(93歳)	《笠井誠一展》がS-Gallery 肅祭寶美術館で開催される

現在…立働会同人・愛知県立芸術大学名誉教授



撮影：林裕巳

交通アクセス

- 東武線東武動物公園駅から
朝日バス「境車庫」方面 約40分 「坂花町」下車
- JR古河駅から
朝日バス「境車庫」方面 約30分 「境町(河岸の駅さかい)」下車
- 東京駅から
高速バス東京駅境町線 約80分 自動運転バス
「境町高速バスターミナル」約40分 「干し芋カフェ」下車
- 圏央道境古河ICから車で約10分

駐車場



(旧 Twitter)
境町自動運転バス
(ARMA)運行情報



自動運転バスの
運行情報は
こちら



しゅくさんぽう
S-Gallery 肅祭寶美術館
https://www.sakaimachi.jp/shukusampo-museum.html

茨城県猿島郡境町 1455-1
Tel.0280-23-4148

